ふくおか 減CO2（げんこつ） 自慢 大作戦 2008

報　告　集

環境省委託　温暖化防止「一村一品・知恵の環づくり」

情報誌 げんこつクラブだより 減CO2クラブ 別冊第2号

平成20年度　一村一品「知恵の輪」づくり事業

ふくおか 減CO2（げんこつ） 自慢 大作戦 2008
報　告　集

環境省委託　温暖化防止「一村一品・知恵の環づくり」

目 次

ふくおか減CO2自慢大作戦とは？ ・・・

ふくおか減CO2自慢大作戦とは？

●本コンテストは、環境省が主催し、各都道府県地球温暖化防止活動推進センターが各県での取り組みを公募し、その中から優れた事例を一つ選出し、全国レベルの智恵を比べあうもの。これらの優れた事例を全国的に紹介・展開し、京都議定書で約束した二酸化炭素（ＣＯ２）削減目標の達成を目的とする。

各都道府県が公募 （平成20年５月～11月）	➡	都道府県代表（一村一品）選出 （９月～12月）	➡	全国大会へ （平成21年２月14・15日）

●**公募の背景：**

福岡県の2006年度のCO2排出量は、1990年度比で全体では-2.4%と減少しているもの、民生（家庭）部門では25.2.0%増加しています。地球温暖化防止のためには、これら民生部門での対策強化が急務となっており、地域ぐるみの取組みが求められています。

●**後援：**福岡県、北九州経済産業局、吸収電力、西日本新聞社、読売新聞西武本社、九州朝日放送、NHK福岡放送局、FBS福岡放送、エフエム福岡、LOVE FM

●**応募状況：**福岡県では30件が応募。

●**選考方法および選考結果：**

学識者、推進員、企業、マスコミ、NPO、行政からなる選考委員会を開催し、県代表となる最優秀賞と、その他各賞を次のとおり決定しました。

団体等から提出された書類での選考の後、代表候補となる11の団体を選出し、その団体の書類審査とプレゼンテーション審査会を実施し、選考委員会（９月27日）で県代表を選出しました。

最優秀賞（県代表）：楽しい株式会社（北九州市若松区）
九州地方環境事務所長賞：NPO法人　循環生活研究所（福岡市東区）
福岡県地球温暖化防止活動推進センター長賞：（株）芝浦特機（北九州市小倉南区）
特別賞：みんなでコツ（CO2）こつ賞：福岡友の会（福岡市中央区）
地域ぐるみ省エネ賞：葉山ヘルスケア・省エネ共和国（宗像市）
減CO2アクション賞：ﾊﾟﾅｿﾆｯｸｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｽﾞ、福岡市温暖化対策課、古賀市
エコアクション賞：福岡地所（株）キャナルシティ博多（福岡市博多区）
減CO2町づくり賞：大木町
優秀賞：中間市民環境会議「なかまの環境をよくする会」
九州林産株式会社
株式会社黒木
奨励賞：（17取組）

最優秀賞（県代表）

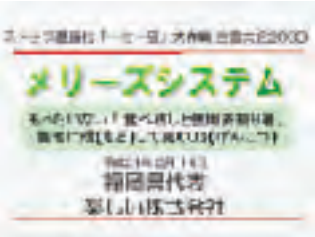
「食品残渣と使用済竹割り箸の地域内循環で実現する減CO2」

楽しい株式会社（北九州市若松区）

キーポイント

ゴミも　経費も　CO2も　減って楽しい輪（和）

メリーズシステム　図



・微生物の働きによる生ゴミの堆肥化と使用済竹割り箸を炭にして混ぜ合わせ、農地に炭素を貯蓄
・その農地で出来た元気な農作物を循環させる

生ゴミ処理機のレンタルという新しいビジネスモデルの中で循環型社会を形成し、その取組みが産学官を上手く連携させながら、各地で行われていることが評価されました。

活動内容

飲食店等に生ゴミ処理機をレンタルし、生ゴミを減量。

半年毎に回収した残渣（ざんさ）から高付加価値の堆肥（たいひ）（土壌改良剤）を製造。

生ゴミ発酵
分解機

本事業の安全な竹割り箸を全国1,200店舗に納入、使用後にその60％を回収し、福祉施設(全国16ヶ所雇用300人)で竹炭へ。微生物を着床し、堆肥に

堆肥は有機栽培農家に販売し、そこで生産された有機野菜等を購入。

堆肥を使った契約農家で生産した野菜や果物は、飲食店等に販売する安全・安心な食の循環を実現。

循環農作物
完熟堆肥

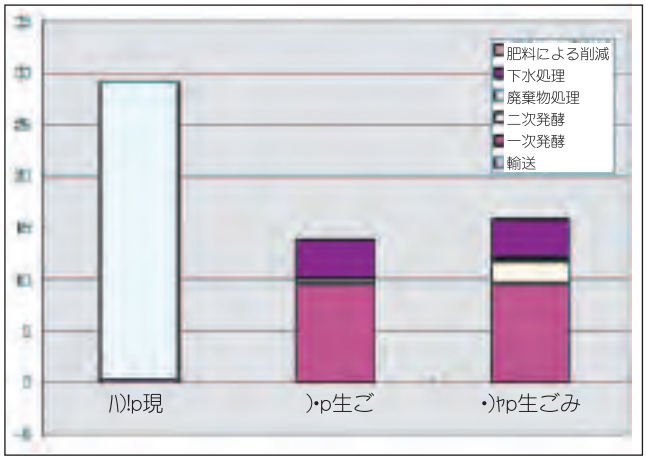
成　果

この仕組み「メリーズシステム」は、収集焼却と比べ43%（2008年度、年間260トン）のCO2排出を削減。

平成20年度年間CO2排出量と削減量
（220事業所、年間8,000トンの生ゴミを削減）

①【収集焼却方式】
年間CO2排出量⇒604トン－CO2
②【メリーズシステム方式】
年間CO2排出量⇒ 346トン－CO

※削減効果（①－②）（４３%削減）
年間258トン-ＣＯ２（130,000㎥－CO2)削減



洞爺湖サミットで40万膳の竹割り箸採用

全国大会での発表風景

全国大会にて特別賞「地域まるごと連携賞」を受賞

全国大会での講評

「生ゴミ回収と割り箸回収システムを融合し、さらに地域の農家と知的障害者施設を連携した「循環の環」を株式会社が運営している点がユニークであり、成果が挙がっている。21世紀のまさに新しい株式会社の壮大な実験であり、さらに発展していただきたい。」

審査委員長：松橋隆治教授（東京大学大学院新領域創成科学科教授）

直撃インタビュー

特別賞受賞で、
笑顔の松尾社長

Q1.　取り組みによって会社や職員が変わりましたか？
どのように変わってきましたか？

●メリーズシステムに取り組むことによって、自然にCO2削減になり、またCO2削減量をＬＣＡ報告ができる仕組みを、会社として社員としてさらに紹介していくことができるようになりました。

Q2.　いろいろご苦労は有ったでしょうが、幾つか苦労話を！
また失敗談なんぞありましたらよろしくお願い致します。

●生ゴミ処理機の動作プログラム、竹割り箸の製造技術などの課題がありましたが、当社だけでは出来ないことを、産官学民の連携により様々な課題や作業ができるようになりました。

今後の展開

Q3.　今後の活動の方向は？

●今までは企業向けにサービス提供をしてきましたが、今後は自治体などへのサービス提供が出来るようになります。
●活動の環を広げることで、さらにCO2削減に取り組みます。
●カーボンオフセット手法により、カーボンフリーサービスを実現予定です。

Q４．　活動されてきた実績から県民・国民に伝えたい事、
これから取組もうとする方へアドバイスを！

●「メリーズシステム」は、産官学民の連携により、出来ることから行動し、「環境をまもる」取り組みを全国展開していきます。

九州地方環境事務所長賞

「小さな循環で、心地いいくらし。堆肥でつながるコミュニティ活動

ＮＰＯ法人循環生活研究所（福岡市東区）

キーポイント

ダンボールコンポスト１箱で生ごみ処理量を50～60キロ（CO2排出量で859ｔ）削減。

活動内容

・地域で指導できるダンボールコンポストアドバイザーの人材育成
・海藻アオサのかりんとう、「6丁目のアオサボウ」製造・販売
・「海藻アオサ」の堆肥化

成　果

・ダンボールコンポストアドバイザーを養成支援し、全国でネットワークが築けた
・昨年９ヶ月間で24,000人（H19年のみ）が堆肥化をスタート
・年間少なく見積もって２箱実施したとして算出
30,000×50ｋｇ×2箱×０.35＝1,050トン/ＣＯ２/年間
・年間350回以上出張講座
・その他の環境効果＝有機物の地域資源循環効果
マイバックの推進（レジ袋削減）ごみ袋の削減（生ごみは焼却ごみの30～40％）ごみの減容化による焼却費用削減コミュニティの形成による情報交流地域人的資源の活性化（啓蒙活動）

種類	普及数	ネットワークでの普及数
	1,108人	約30,000人

今後の展開

・地域で生活に必要なものが循環するくらしを循環生活と位置づけ、そのノウハウの実践、普及・研究を行い、堆肥でつながるコミュニティづくりを目指す。

福岡県地球温暖化防止活動推進センター長賞

地球温暖化防止対策集合住宅の普及促進

芝浦特機株式会社（北九州市小倉南区）

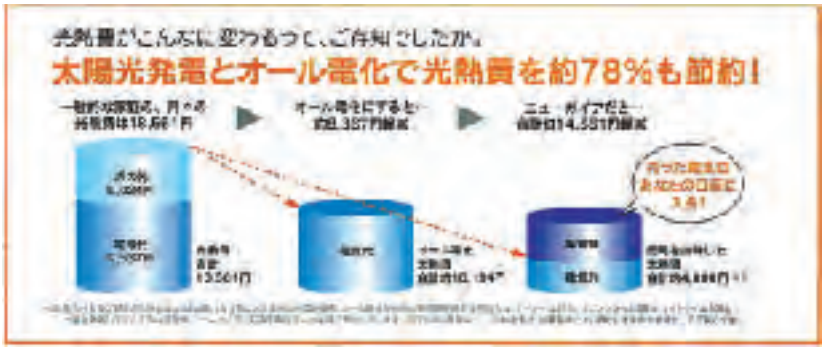
キーポイント

戸別の太陽光発電システムとエコキュートで節電

活動内容

地球と住民に優しい、エコマンションの普及

- 各居室に太陽光発電量や省エネモニターを設置し、CO2の削減量も表示
- 使用電力を削減し、電力会社に余った電気を売電
- 各戸の設備にはIHヒーターやエコキュートなどのオール電化による省エネシステムを導入、共用部の照明にはLED照明も



成　果

- これまで賃貸物件で６棟、分譲物件で２棟竣工し543世帯の方にマンションでの生活を体験していただいている。
- 新エネルギーと省エネルギーを組み合わせ光熱費の78％削減に成功
- 完成予定物件を含めると820世帯で年間75万kg－Co2kwhのＣＯ２削減

今後の展開

今後も賃貸物件を鹿児島県国分に、分譲物件を福岡市東区和白、北九州市八幡西区本城、大牟田市新栄町に建設することが決定しており４棟で277世帯の入居が見込める。

ＣＯ２削減に貢献し、地球温暖化が防止できればこのうえない喜びである。

みんなでコツ(CO2)こつ賞

コツコツみんなで楽しく減（げん）CO2（こつ）

福岡友の会（福岡市中央区）

キーポイント

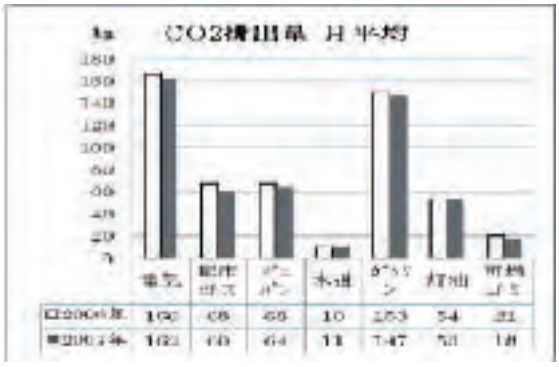
家庭生活で実行！
物の生命を大切に、使いすぎない適量の生活

活動内容

「婦人之友」の愛読者からなる会員の一人ひとりのコツコツから、みんなのコツコツへ

・30代から80代の会員（300人）が電気、ガス、水道、灯油、可燃ゴミ、ガソリンの使用量を毎月の記帳と１年の結果を皆で見合うことで楽しく、生活を見直している。

・鍋帽子の利用、ダンボールコンポストの紹介



成　果

・使用する電気代、二酸化炭素の排出量を数字で見ることにより、省エネを意識することができる。

・Dさんは灯油は2缶でCO2が90kgと知り、お風呂と暖房の使い方に注意した。エアコンの設定温度を控えめにした。家族（夫）も意識してくれた。311kg→274kg。

・Eさんは可燃ごみの重さを体重計を使って測り記録している。段ボールコンポストで生ごみを処理するようになってから可燃ゴミが徐々に減ってきていることが表れた。（資料4）379.3→360.2kg

今後の展開

町民と行政が一体となった循環のまちづくりを家庭から応援します。

地域ぐるみ省エネ賞

エネルギーやエコロジーを考え、地球を長生きさせ、子孫に残そう。

葉山ヘルスケア・省エネ共和国（宗像市）

キーポイント

葉山区の自治会組織としての展開
（区役員会、自治公民館、福祉会、老人クラブ、子どもクラブ）

活動内容

住民の健康を守るヘルスケア＋社会貢献で省エネの取り組み
住民の融和を図りながら、家庭の省エネでは、ものによる意識化、行動による意識化、目で見る意識化に重点を置いている

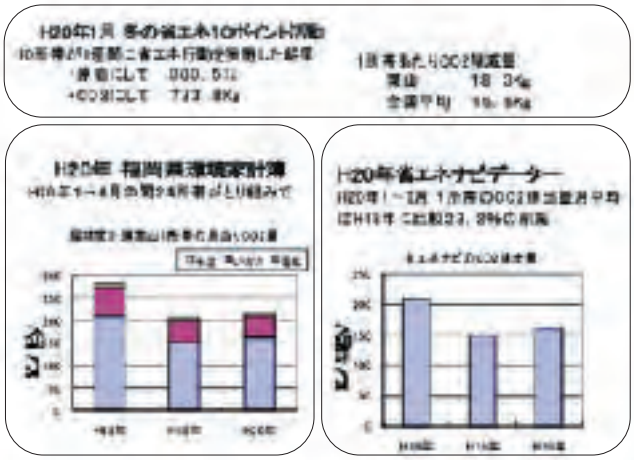
地熱発電所ハイキング

古新聞等の資源回収

1.省エネナビの設置とデータ回収
2.夏・冬の省エネ１０ポイント運動に参加
3.環境家計簿の記入
4資源回収の実施
5.啓蒙活動
（1）省エネ講座の開催
（2）のぼり旗の掲揚
（3）共和国便りの発行
（4）省エネハイキングの実施

成　果

減CO2量は年間（見込み）　合計5,800kg
（杉の木吸収換算して年間480本分）



今後の展開

目標は、未来永劫の活動！
そのための対策として、次世代を担う役員体制の整備

減CO2アクション賞

あさがお・ゴーヤのカーテン作り

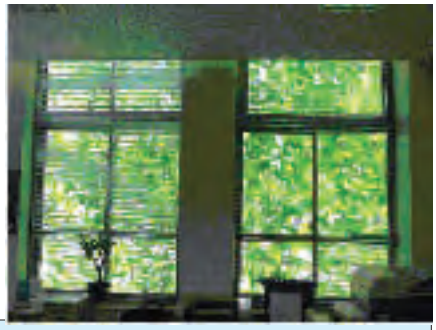
パナソニックコミュニケーションズ（福岡市博多区）

キーポイント

「環境」、「社会貢献」、「教育」を３本柱にした「全社いきいき運動」の一環として実施

活動内容

- 朝顔の種は、福岡市が明後日朝顔プロジェクトで昨年つくったもの
- 本館一階の窓際約180mにプランターを設置、朝顔を75個、ゴーヤを69個設置
- 全てが二階の窓近くまで成長、一階の日よけの役目を果たす。



成　果

- 「美野島クリーンキャンペーン」も同時に開催。両イベントに総勢400人以上の従業が参加して、環境や地域社会へ貢献する意識が高揚
- 「あさがお・ゴーヤコンテスト」を実施して優秀な職場を表彰したり、収穫したゴーヤをみんなで味わうなど、楽しみながらできた。社員の会話も弾んだ！
- 朝顔の繁茂により室内温度が1.4～2.7度低く（福岡市役所実測分）
- 電力削減量：1,310kwh/日×3.6%＝47kwh/日
- 効果日数（７月～９月：月平均20日）：60日
- 電力削減量：47kwh/日×60日≒2,800kwh

みんなに可愛がられて
すくすくと・・・

今後の展開

古賀市や釜山市などの関連自治体に広がっている。
今後、冬バージョンとして、えんどうやスイートピーなども

編集長の一言：
夏には「えんどう豆」でビールがおいしくいただけそう！

エコアクション賞

キャナルシティ博多における地球温暖化防止対策

福岡地所(株)キャナルシティ博多省エネグループ(福岡市博多区)

キーポイント

キャナルシティ博多のシンボル噴水も省エネ運転

活動内容

省エネグループを結成して12年間、省エネ省資源・リサイクル・緑化をテーマに日々活動

- エアーコンプレッサーのエアー配管の改造と制御系の改造のよる負荷に応じた最適化運転
- 駐車場ファンや熱搬送設備、噴水設備の運転改善、LED照明の採用、湧水を利用した水処理プラントの建設、厨房排水のリサイクル、運河水として雨水のリサイクル、緑化としてはリサイクル品を利用した薄層の屋上緑化
- 数々のエコイベントの実施や水打ち効果を出すためのミスト装置の設置、日よけ天幕の設置、朝顔プロジェクトへの参加

成　果

- 過去12年間の活動で削減した電力量は約1,670,000kwhでCO_2の排出削減効果は約626トンになります。
- 噴水コンプレッサーの運転改善については、年間に電気量241,000kWh削減、CO_2排出量は約80ｔ削減
- 2007　九州経済産業局長賞を受賞

今後の展開

テナントビルであるため、今後一層の活動推進にあたっては、テナントのみなさまの協力が不可欠となります。テナントスタッフ等への情報提供などを通じて意識を高める活動に務めたい

減CO2町づくり賞

もったいない宣言・太陽光発電の普及・省エネ活動の推進

おおき町

キーポイント

- 2008年の3月、議会において全会一致でもったいない宣言を議決
- 2016年までにごみ処理をしない町を目指しています

ごみ処理量と数値目標	燃やすごみ			燃えないごみ		ごみ計
	家庭	事業所	粗大	家庭	事業所	
2005年度処理量（基準年）	2241t	710t	54t	93t	3t	3101t
2007年度処理量	1267t ▼44%	351t ▼51%	35t ▼35%	59t ▼37%	1t ▼67%	1733t ▼44%
（参考）2007年度目標	1500t ▼33%	360t ▼49%	52t ▼4%	70t ▼25%	3t 0%	1985t ▼36%
（参考）2009年度目標	730t ▼67%	100t ▼86%	38t ▼30%	60t ▼35%	2t ▼33%	930t ▼70%

活動内容

- おおき循環センター「くるるん」等町内の生ゴミ、し尿、浄化槽汚泥をメタン発酵させ、発電などのエネルギーに
- 消化液は有機肥料として活用・収穫した米は「環のめぐみ」は、特別栽培米として学校給食の利用
- おおきグリーンファンドによる地域共同発電所の設置、
- 廃油でBDF（車の燃料）も
- 町内の全小学校に太陽光パネルを設置。家庭の太陽光発電の普及率は全世帯数の４％程度で全国でもトップクラス。

成　果

- 町内のＣＯ2排出削減量は約360ｔ
  - 生ごみ等の資源化による効果　136.0ｔ－CO2／年
  - 太陽光発電による効果　213.18ｔ－CO2／年
  - ＢＤＦ燃料による効果　11.6ｔ－CO2／年
- 町民意識の変革

今後の展開

「ごみ0」の目標に向って、取組みを発展させていきます。

優秀賞

エコライフデー・やっちゃれエコライフ！2007

中間市民環境会議なかまの環境を良くする会（中間市）

キーポイント

A3用紙一枚を配っただけで・・・！

活動内容

日々の生活の中でのエコライフについて意識を喚起するため、市や町内会連合会と協力し、環境月間中の６月15日にエコライフに取り組んだ。

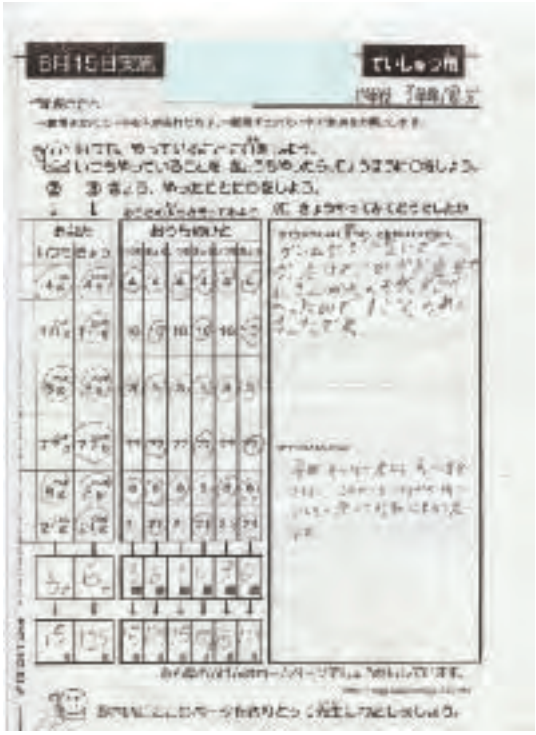
市内全戸配布したチェックシートに〇をつけて二酸化炭素の排出をチェック

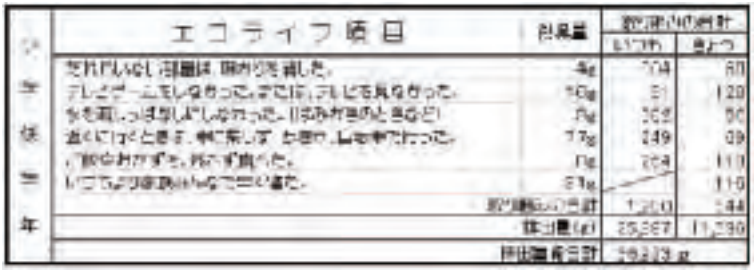
成　果

・子ども達やその家族が、環境のことについて話し合い取り組み、少なくても年に一度は再認識できた
・学校や町会長さんの協力で、3,744人が参加
・１日で中間市全世帯が30分間テレビを消した削減量、約415kgの二酸化炭素の排出を削減

やっちゃれエコライフ！

中学・高校生用チェックシート





今後の展開

地域の小中学校に参加要請し、福岡県地球温暖化防止センターとの協働で、県内のＩＳＯ取得会社、エコ事業所、エコファミリーなどの参加を得、県レベルで実施も可能。

優秀賞

いつまでも健やかに暮らせる環境にやさしい家をお届けしたい

九州林産株式会社（福岡市南区）

キーポイント

自然を大切にする人に住んでほしい

活動内容

大分県くじゅう地区を中心とした約4,400ha（ヤフードーム約630個分）の九州電力社有林（FSC認証森林）を管理

・2005年4月からこの森で育まれるスギやヒノキを使った木造住宅事業を開始

・輸入材や合板を一切使わず、森から生まれる国産の無垢材のみを使用し、仕上材にも自然素材を使用した環境にやさしい住宅

成　果

・木造住宅（木材）によるCO2の貯留に加え、国産（地元）の無垢材のみを使い（合板や外材を使わない）、それを確実に管理することにより、ウッドマイレージの低減に大きく貢献

１棟当り二酸化炭素削減量　6,767kg－1,175kg＝5,592kg

（削減率83％）

産地（大分県由布市）→製材所（左同）→建設地（福岡市早良区）

・炭素個定量は1棟当たり約13ｔ

今後の展開

骨太材や厚板の使用や合理的な構造などにより、「100年生きる家」を目指しており、建替えサイクルの長い「長寿命住宅」ということで、さらにCO2削減に貢献してゆきたい

注：ＦＳＣ（Forest Stewardship Council、森林管理協議会）

独立した第三者機関が、森林管理をある基準に照らし合わせ、それを満たしているかどうかを評価・認証していく制度を「森林認証制度」と言っています。

優秀賞

既存建築物の改修に地球に優しいエコ商品の提案

株式会社　黒木（福岡市博多区）・（福岡工業大学）

キーポイント

高反射塗料で熱線カット！

活動内容

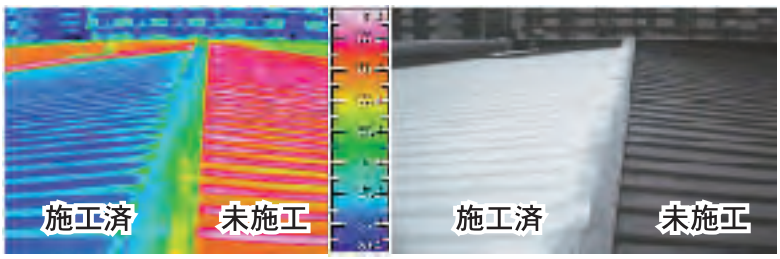
・福岡工業大学の体育館改修において、屋根・外壁には、高反射塗料を用い、室内の温度上昇を防とともに、窓ガラスには断熱コーティングを行い、赤外線を30％以上カットしました。

施工実績（福岡県内）　マンション……７件　個人邸……15件
スイミングクラブ……２件　学校……３件

㈱黒木の商品リスト

断熱ガラスコート
高反射断熱塗料
高性能遮光遮熱シート
地中熱換気システム
熱サイフォンシステム
風化サンゴ「美ら壁」

屋根面　高反射断熱塗料塗布後、赤外線データー



成　果

断　熱

省エネ
ＥＣＯ

超寿命

・外気温36℃の中、体育館屋根の表面温度は70℃まで上昇、塗布後は40℃で30℃低減
・共同住宅の室内温度で約2℃減少
・年間のＣＯ2削減量
　屋根面積1,240㎡＊素材：折板（ペフ付）　外気温35℃にて屋根表面温度70℃（断熱材未塗布）を室内屋根裏温度を36℃にするには
　　3.57×1,240㎡×（70 -36 ℃ ℃）＝150,512kcal
　屋根表面温度41℃（断熱材塗布）を室内屋根裏温度を36℃にするには
　　3.57×1,240㎡×（41 -36 ℃ ℃）＝2,134kcal
　　＊3.57＝折板（ペフ付)の熱還流率
　高反射断熱材を塗布するだけで、
　　150,512kcal-22,134kcal＝128,378kcalの削減効果
　（128,378kcal/時÷860kcal×0.368）×6時間/日×22日/月×3カ月/年×0.75
　　＝16,632kg≒17.6ｔのＣＯ２削減となる
・高反射断熱塗料は断熱性能だけでなく、高耐久性・伸縮性・粘着性があり建物の長寿命化に貢献

今後の展開

「すべての建物に省エネを」をスローガンに改修等工事の際には常にエコを意識した提案を行っていく

奨励賞

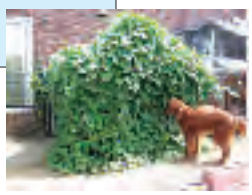
CO2削減を目的に拠点(自宅)づくり

エコライフ市民の会（宗像市）

活動内容

下記内容で活動している。

①自然エネルギーの太陽光発電10K・風力発電（小型）
②雨水利用（タンク4基）　　③庭はビオトープ
④環境家計簿講演会開催
⑤自宅はエコライフ学習館として学習会開催
⑥フードマイレージをテーマに地産地消、畑づくりなど
地域循環システム取り入れ（生ゴミ堆肥化100%）



成　果

・講演「わが家のエコライフ」ではCO2削減県知事表彰受賞（年2,500KG－CO2）
・エコライフ実践　50回以上、メディア（テレビ、ラジオ他）で紹介

奨励賞

水素酸素火炎装置」の普及

(株)ＥＰＯＣＨ．　E.C.G（遠賀郡水巻町）

活動内容

水を燃料とする新エネルギーで環境問題とエネルギー問題を解決する「水素酸素火炎装置」の普及に努めている。
水を電気分解し水素と酸素を発生させ、水素をエネルギーとして利用

成　果

・Ａ重油を30～40%削減、
・二酸化炭素ＣＯ2を40～50%削減できます。

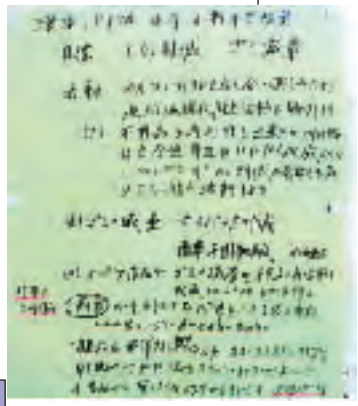
奨励賞

古布とペットボトルを活用した「雨傘入れ」

環境リサイクル小寺小物手芸教室（苅田町）

活動内容

苅田町公民館にて老友会婦人会リサイクル小寺小物手芸教室
使用後はゴミとして棄てられ、CO2排出源となるビニール製「雨傘入れ」を、古布とペットボトルを活用し、75名で一工夫したで雨傘入れを作成・普及



成　果

CO2減量とゴミの減量（ビニール袋の減量）

奨励賞

待機電力一発カットシステム

（有）イシナガ建築工房（久留米市）

活動内容

外出の時、留守にする時、玄関で指一本で不用な電気をOFF

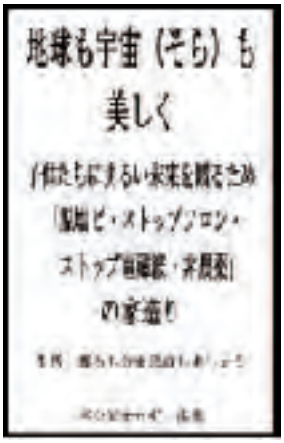
指一本でらくらく節電

お子様でも簡単！
指一本でらくらく節電

照明・テレビなど抜いてもいいコンセントの電源

冷蔵庫など抜いてはいけないコンセントの電源

まとめて一本にし玄関周辺へ



成　果

・コンセントを抜く必要がない。子どもでも簡単に出来る。
・消し忘れがない、すぐ結果が出る→電気代が安くなる
・だれでも、どこでも簡単に工事ができる
（新築の場合、リフォームも可能）

奨励賞

「平成竹取伝説」

NPO北九州ビオトープ・ネットワーク・研究会（北九州市若松区）

活動内容

・北九州市若松区において、都市計画・生態系・化学・エネルギーなど環境に関連する様々な分野で活動する大学教員・建築家・民間企業有識者、行政技術職員が中心となり、市民・学生を加えた研究会を発足
・周辺竹林を中心に整備することにより、森林への竹の侵食を阻止し、里山におけるビオトープネットワークや人との関わりを保全
・毎月１回定例活動として、森林及び竹林を整備し、楽しめる里山作りを目指して活動を実施、刈った竹で竹炭をづくりも

成　果

森林再生＝CO2吸収量確保、
里山林に於ける竹林整備＝CO2吸収・貯蔵能力を向上

奨励賞

逆富士型蛍光灯器具「リライト」開発

株式会社アイゼット　福岡営業所（福岡市博多区）

活動内容

・通常のFLR40w2灯式逆富士型蛍光灯器具を弊社製品の「リライト」開発・明るさはそのままで消費電力を50％カット・蛍光灯は市販のもので対応でき、本数もこれまでの半分
・交換工事も少し大きめの器具なので、天井保修の必要が無く、リニューアルには最適

成　果

・事業所で一日８時間、240日点灯させると１台あたりの二酸化炭素削減量は、
従来型95w(グロー式）×8時間×240日÷1000×0.378（換算係数）＝68.94kg-CO2
変更型47w（高出力型）×8時間×240日÷1000×0.378（換算係数）=34.11kg-CO2　**51％の削減**
・**建築設備総合協会主催の環境設備デザイン賞、入賞**

奨励賞

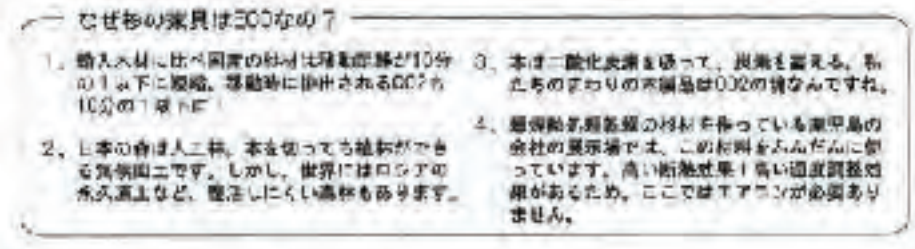
日本育ちの杉・ヒノキで家具づくり

アールテック有限会社（柳川市）

活動内容

家具業界にできること・・・

・森林を守るため杉・檜を少しでも高く買い、質の良い家具を作る
・お部屋には出来るだけ木製の家具やインテリアを増やし森林保全の循環型社会をつくり



なぜ杉の家具はECOなの？

1、輸入木材に比べ国産の杉材は輸送距離が10分の1以下に短縮。運搬時に排出されるCO2も10分の1以下に！

2、日本の森は人工林。本を切ってもまた植林ができる気候風土です。しかし、世界にはロシアの針葉樹林など、復活しにくい森林もあります。

3、本は二酸化炭素をためて、炭素を蓄える。私たちのまわりの木製品はCO2の貯金なんですね。

4、建築物の断熱材の材料を作っている東京都の会社の実験場では、この材料をふんだんに使っています。高い断熱効果！高い調湿調整効果があるため、ここではエアコンが必要ありません。

成　果

・材木を高く買うことで林業従事者へのささやかな貢献
・国産ものを使い、「木」＝「二酸化炭素」を家具にすることにより、CO2排出削減に貢献
　削減効果　1ｍ３使用で0.2炭表トン推定量、家具1台で約0.02炭表トン推定値

奨励賞

寝ても醒めてもエコ生活

池田　久美　（筑前町）

活動内容

・エコバッグを常時携帯し、レジ袋をもらわない
・通勤の自転車利用（近くの買い物も）
・ゴミの徹底分別、生ゴミをコンポストで堆肥化し、家庭菜園に使う。
・省エネ家電を購入する・太陽光発電設置
・ハイブリットカー使用
・夏期布団の上に竹シーツ、すだれを使用し、極力エアコンをつけない
・再生紙のトイレットペーパー使用（芯無し）・詰め替え商品を利用
・庭の電灯は夜間に太陽電池使用
・買いたいものだけ町のリサイクルを利用する、不要品もリサイクルに出す
・必要のない家電の待機電力を使用しないようにコンセントを抜く
・春期秋期は太陽熱温水器を利用

成　果

・心も身体も地球も、みな元気になる

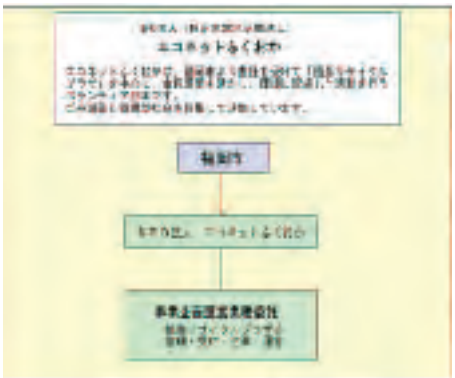
奨励賞

発砲スチロール箱を使い良質の堆肥作り

ＮＰＯ法人エコネット福岡（福岡市東区）

活動内容

・経費不要の腐葉土（落ち葉も可）、竹林整備にもなる竹のすりつぶし材、花を愛でた後の土か、まさ土を５－６分まで入れ、毎日生ゴミ投入し、よくかき混ぜ２，３ヶ月で出来上がり
・この生ゴミ堆肥を田んぼに持参、無農薬米作りに参加して３年
・麹づくり、味噌づくりの講座をエコクッキングで実施、自分で食べるものは自分で料理、ゴミの多い半調理品の不買運動。



成　果

・竹林を消毒されるのを聞いた事がなく、竹が稲科の植物だそうで田んぼに還すのに安心、安全無農薬米を使っての味噌作りは若い人たちにもファンが広がっている。子どもたちの舌に本ものの味を覚えさせることが一番の添加物撃退法。

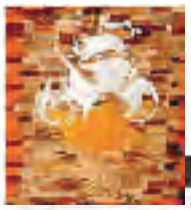
奨励賞

古着のパッチワーク手芸

山口玲子デザイン室　（久留米市）

活動内容

着古した着衣を使用して、ミシンを使用しないパッチワーク手芸を続けて2010年には40周年、日本酒（父）、手芸（母）のキャッチコピーで開催
・10年に１度の日本巡回の展示会開催（朝日新聞主催）
・「筑後の土蔵」と題して毎年10月の16日間、山口酒造自宅を開放して作品を発表、今年で22年目



成　果

・1982年、米国のナショナル・キルト連盟レディバグ主催のキルト大会に招待出展、9点が最高賞受賞、内3点ブルー・リボン賞を受賞
・1986年、第1回「筑後の土蔵展」開始
・各国・各団体主催の連蘭会に招待出展、大好評を得る

奨励賞

車載型オンサイト炭化炉で軟質炭や活性炭を生産

株式会社　SUMIDA（福岡市南区）

活動内容

ビジネスモデルは、トレーラー型炭化炉のレンタル

・対象はタケ処理を自ら行う山林所有者、NPO、自治体および森林組合

・間伐材やモウソウチクなどのバイオマスは、ウインチなどで集積し、チップマシンを用いて、林内または林道でチップ化

・生産した炭は、土壌改良剤などとして材床や水田等に還元、事業者が自家使用または販売に、廃棄物リサイクルシステムの構築を進めている。

成　果

・炭素の地表固定により、地球温暖化の防止や循環型・低炭素社会の構築に貢献

・オンサイト処理で、輸送コストとCO2排出量の削減

・安定的な供給システムと熱源を必要とする施設（例：温水プール、施設園芸）とのマッチングがとれた場合は新エネルギーとして活用

奨励賞

片岡　佐代子　（福岡市東区）	鍋帽子で調理と保温をしてCO2削減
石橋　邦博　（嘉麻市）	太陽カンカン(乾乾)大作戦 洗濯機の脱水を弱くし、乾燥機も使わない
西村　博美　（八女市）	台所の食器油汚れや掃除に、洗剤に1/3ＥＭ液を混ぜたものを使用。茶ガラで掃除なども
金井　文夫　（大野城市）	レシート、トイレットペーパーの芯、ティッシュペーパーの箱、書き損じの紙、小物の紙類、等々を紙袋に入れて、一杯になれば雑誌類と重ね、資源ゴミとして出す
スポーツオーソリティ福岡キャナルシティ店　（福岡市博多区）	レジ袋削減に取組み、お客さまの約９％の方に協力いただいている
カーボン・オフセット・ネットワーク九州　（久留米市）	温室効果ガス削減量をカーボン・オフセット用として埋め合わせに使用する

選考委員長　講評

今日は、11団体からのプレゼンが行われました。各団体ともＣＯ２削減に熱心に取り組まれていたと思います。今回は、企業のプレゼンが多かったのですけれども、各企業とも特徴的な取り組みをされていたと思います。

プレゼンについて

企業の場合、ビジネスとして展開されているというのが、大きな特徴だと思います。中でも、具体的なＣＯ２削減の活動や社会の形成というところでのＣＯ２削減、そういうところでのＣＯ２削減が非常に大きかったのかと思います。

あるいは、緑のカーテン、朝顔のカーテンなど、従業員の皆さんも取り組まれている活動やＮＰＯ法人が中心になって地域の皆さんと活動を展開したり、非常にユニークな内容が多くありました。

選考のポイント

いくつかの審査基準がありますが、各主体間の連携や活動の継続性・発展性を評価し、もちろん、ＣＯ２削減効果が大きい活動というところで選考を行いました。

楽しい株式会社について

今回の最優秀賞は、「楽しい株式会社」になりました。この会社は　生ごみ処理機のリース・レンタルを業務としており、新しいビジネスモデルの中での循環型社会の形成に取り組まれている。その活動が、産学官の連携を上手く行いながら、各地で展開されていることが、高く評価されたのかと思います。

委員長　二渡　了さん

選考委員名簿

○ 委員長

氏名	所属
藤原 典明	NPO法人えるネット福岡
中原 稔	西日本新聞社
久富 洋一	九州電力(株)
久留 昌吉子	(株)ビスネット
○二渡 了	北九州市立大学大学院
藤原 恵代子	北九州市環境ミュージアム
秋田 浩孝	福岡大学
高木 章弘	福岡県環境保全推進政策課

全国の動き

２年度目の今年は、**全国から1,130件**の応募があり、様々な取り組み、アイデアが紹介されました。

- 自然エネルギー：風力、太陽光・熱、温泉熱などを活用した取り組み
- 省エネルギー：家庭や学校などでの取り組み
- 交通・輸送：ノーカー、地産地消などの取り組み
- ＢＤＦ：バイオディーゼル燃料を中心とした取り組み
- 省資源・ごみ減量：マイバッグ、ごみリサイクルなどの取り組み

全国表彰の活動事例

２月14日（土）、15日（日）、東京都港区港南2-16-4　品川グランドセントラルタワーTHE GRAND HALLで開催されたストップ温暖化「一村一品」大作戦全国大会2008で最優秀賞が決定しました！

受賞者は以下の通りです。

最　優　秀　賞……京都府代表：京都市立雲ヶ畑中学校
二酸化炭素　８割減らす　まき暖房
地域の自然エネルギーを活用しよう（灯油利用ゼロで暖房費ゼロ）

金　　賞……新潟県代表：雪国住宅研究会
雪で冷房、“気持ちイイ”暮らし
雪室をビルトイン、冬の雪で夏に冷房する家

銀　　賞……高知県代表：農事組合法人　高知バイオマスファーム
維新ぜよ！新（森）農業の風が吹く
高知・農家発～木質ペレットを燃料とする低炭素農業の実践

銅　　賞……沖縄県代表：沖縄県立宮古総合実業高等学校　環境班
そばとサトウキビのグーな関係でいこう!
サンゴの島の「日本そば」プロジェクト

特別賞　７賞

地域まるごと連携賞……福岡県代表：楽しい株式会社
ゴミも経費もＣＯ2も減って楽しい輪(わ)
もったいない！食べ残しと使用済割り箸。農地に環（もど）して減ＣＯ2

水のエネルギー賞……栃木県代表：那須野ヶ原土地改良区連合
クリーンなエネルギーで地球温暖化を防ごう
農業・農村地域に無尽蔵に存在する自然エネルギー開発

やさしい福祉とバイオマス賞……岩手県代表：いわてバイオディーゼル燃料ネットワーク
でっかい岩手！　技術と心でつなぐバイオで走れ！
広がる地球温暖化防衛軍！いわてバイオディーゼル燃料ネットワーク

バイオマス発電賞……宮崎県代表：南国興産株式会社
美味い宮崎の“鶏”はふんで発電もするっちゃじ！
バイオマスエネルギーの地産地消（鶏ふん発電ボイラー）

木づかい土木賞……秋田県代表：木質土木構造物研究会
秋田スギの木製ダムでＣＯ2ダイエット
秋田スギでつくる木製ダムで治山防災と温暖化防止に貢献

環境教育賞……大阪府代表：フードマイレージ教材化研究会
体験したらつながりが見えて買物が変わる！
買物で地球温暖化をストップ！？フードマイレージ買物ゲーム

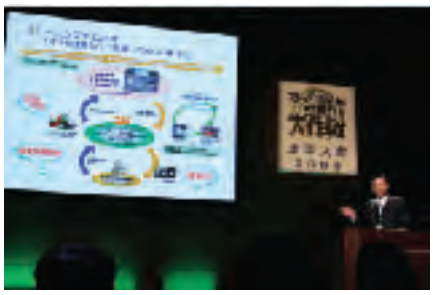
風のエネルギー賞……奈良県代表：奈良県立王寺工業高等学校
そよ風でECOしましょ！
微風でも稼働、可変迎角垂直翼型風力発電機用風車の開発

審査委員特別賞　５賞　など

ストップ温暖化「一村一品」大作戦全国大会2008の様子

九州勢もがんばっている・・・！

鹿児島も



福岡も、もちろん！

大分も

長崎も

沖縄も

宮崎も

佐賀も

熊本も

■都道府県代表リスト

地区		都道府県	①キャッチコピー	②取り組み名	③団体名
北海道・東北	1	北海道	新エネルギー最先端都市をめざして	温暖化対策でまちの再生を　～最北端から最先端へ～	稚内新エネルギー研究会
	2	青森県	学エコ♪はじめました♪	自ら学び自ら考える「青森型」エネルギー環境教育の取り組み	青森県立三本木農業高等学校
	3	岩手県	でっかい岩手！　技術と心でつなぐバイオで走れ！	広がる地球温暖化防衛軍！いわてバイオディーゼル燃料ネットワーク	いわてバイオディーゼル燃料ネットワーク
	4	宮城県	温暖化・ぼくらがとめる・まかせとけ！	わたしたちのエコスクール北六・エコタウン宮町	仙台市立北六番丁小学校６年生
	5	秋田県	秋田スギの木製ダムでCO2ダイエット	秋田スギでつくる木製ダムで治山防災と温暖化防止に貢献	木質土木構造物研究会
	6	山形県	ワインの搾りかすを家畜のエサにリサイクル	ＭＯＴＴＡＩＮＡＩプロジェクトで広がる高校生のバイオマス研究	置農ＭＯＴＴＡＩＮＡＩプロジェクトチーム
	7	福島県	共同の力で、減らせ！オフィスごみ＆ＣＯ2	収集運搬効率化と専用収集袋による焼却ゴミ抑制によるCO2削減	会津若松市一般廃棄物協業組合
関東	8	茨城県	Eco dappe！！ We love ecology	エコ修学旅行 in 洞爺湖	茨城県立麻生高等学校
	9	栃木県	クリーンなエネルギーで地球温暖化を防ごう	農業・農村地域に無尽蔵に存在する自然エネルギー開発	那須野ヶ原土地改良区連合
	10	群馬県	家族と地域の環でつくる温暖化防止策	コツコツくまさんのエコな毎日『CO2CO2暦（コツコツごよみ）』	コツコツくまさんファミリーズ
	11	埼玉県	小川町！和紙で紡ぐ有機とエネルギーの里	「地域の力」を活かした３０世紀につながる持続可能なまちづくり	生活工房「つばさ・游」
	12	千葉県	レンタサイクルで人も地球もダイエット	リサイクル自転車を活用したレンタサイクル事業	くるくる研究会
	13	東京都	『みんなが繋がれば　未来はきっと変わる』	エコキッズを育む緑のカーテン。東京から全国へ協働の輪。	ＮＰＯ法人　緑のカーテン応援団
	14	神奈川県	サポーターと共に環境活動の環を広げます	プロサッカークラブＪリーグ横浜ＦＣの環境啓蒙活動	横浜ＦＣ
	15	新潟県	雪で冷房、“気持ちイイ”暮らし	雪室をビルトイン、冬の雪で夏に冷房する家	雪国住宅研究会
	16	山梨県	保育所共同発電で、商店街も元気にしよう！	元気な子どもたちの保育所共同発電で商店街も元気にしよう！	増穂町地球温暖化対策地域協議会
	17	静岡県	捨てる紙あれば生まれる電気あり！	WAKUWAKU掛川エコプロジェクト	NPO法人WAKUWAKU西郷
中部	18	富山県	あ～、MOTTAINAI（もったいない）	わりばし回収リサイクル協働活動でＣＯ2削減	高岡市伏木校下婦人会
	19	石川県	「良心」から始まるクールアース	「市民発家庭系生ごみ減量活動」による地球温暖化防止	加賀市女性協議会
	20	福井県	ぐるぐる広がれ！元気なエコまちづくりの環	社北公民館発！エコまちづくりで深める地域交流の環	福井市社北公民館
	21	長野県	白馬から“ひと”と“自然”の結びつき	目指せ！エコスキー場。そしてエコビレッジへ	白馬環境教育推進協議会（通称：白馬エコネット）
	22	岐阜県	ゴミの山から宝の山へ	地域産業の課題解決　栗殻の有効利用	岐阜県立恵那農業高等学校
	23	愛知県	菜の花畑は子どもたちへのプレゼント	食料生産の場「農地」を未来に引き継ぐ 菜の花エコプロジェクト	田原市・特定非営利活動法人田原菜の花エコネットワーク
	24	三重県	「美し国みえエコ１・２・３運動」～多様な主体が繋ぐエコ活動の環～	まるごと三重エコ生活「三重モデル」	まるごと三重エコ生活運動協議会
近畿	25	滋賀県	地産地消でじゃがいもマイレージが減るよ。	滋賀県にポテトチップス用のじゃがいも産地をつくろう！	カルビー湖南株式会社
	26	京都府	二酸化炭素　８割減らす　まき暖房	地域の自然エネルギーを活用しよう（灯油利用ゼロで暖房費ゼロ）	京都市立雲ヶ畑中学校
	27	大阪府	体験したらつながりが見えて買物が変わる！	買物で地球温暖化をストップ！？フードマイレージ買物ゲーム	フードマイレージ教材化研究会
	28	兵庫県	モ～快適！ 牧場緑化大作戦	ウシ・人・地球に優しいエコ・プロジェクト	兵庫県立播磨農業高等学校
	29	奈良県	そよ風でECOしましょ！	微風でも稼働、可変迎角垂直翼型風力発電機用風車の開発	奈良県立王寺工業高等学校
	30	和歌山県	子どもたちとレッドパワーで地球温暖化防止	みみずリサイクルＢＯＸでごみ減量・黄金の土づくり	ＮＰＯ法人　地球環境ＮＯ．１
中国・四国	31	鳥取県	みささにゃぁ、温泉からエコが湧いとるけぇ	レトロな温泉街の食品リサイクルとフードマイレージゼロへの挑戦	三朝温泉観光協会
	32	島根県	田舎の宝として甦らせてもらって“だんだん”　－　古民家の声が聞こえる	「古（いにしえ）の技術」は最先端技術 「もったいない」－私たちの活動はこの一言から始まりました。	特定非営利活動法人　日本古民家研究会
	33	岡山県	エコレトロ天井号！？温泉郷を行く	温泉も自然もみんなのもの、地域で支えるEDF事業とエコツアー。	湯原町（ゆばらまち）旅館協同組合
	34	広島県	～手づくり教材で　知って　学んで　まちづくり～	沼 エコの群れ！　８つのエコレシピ	脱温暖化ぬまくまフォーラム
	35	山口県	小学校から家庭・地域へ 「れっつエコ！」	「この地球（ほし）を守り隊」　合い言葉は「れっつエコ！」	東田布施小学校省エネ環境隊
	36	徳島県	減らさなソンソン！阿波踊りのごみとＣＯ2	ごみゼロ阿波踊り大作戦	ごみゼロ阿波踊り実行委員会
	37	香川県	環境に「ぐぅ」な取り組みを始めました！！	大学生による地域に根ざしたエコカフェ経営	香川大学　直島プロジェクト　和caf éぐぅ
	38	愛媛県	愛媛発！楽しい歌とエコ体操でＣＯ２削減	地球温暖化防止推進ソング「地球にEcoしょ！」の普及啓発	南海放送株式会社＆劇団「みかん一座」
	39	高知県	維新ぜよ！新（森）農業の風が吹く	高知・農家発～木質ペレットを燃料とする低炭素農業の実践	農事組合法人　高知バイオマスファーム
九州・沖縄	40	福岡県	ゴミも経費もCO2も減って楽しい輪(わ)	もったいない！食べ残しと使用済割り箸。農地に環(もど)して減CO2	楽しい株式会社
	41	佐賀県	素晴らしい、現在の地球環境を未来の子供達へ	「生ごみを宝に！」持続可能な地域社会をめざして	特定非営利活動法人伊万里はちがめプラン
	42	長崎県	かえっこしよう・あなたと私の素敵な価値観	廃校・廃物再生しよう。佐世保ならでは、エコの環(わ)・智慧(ちえ)の輪(わ)・ふれLove(あい)の和(わ)	させぼエコプラザ
	43	熊本県	ゴーヤカーテンで冷やす夏場空間	ゴーヤカーテン名所作り	みなんがたグリーンクラブ
	44	大分県	スポーツを通して広げる地球温暖化防止の環	2008夢甲子園“勝利の勝ち勝ち拍子木”	特定非営利活動法人　日本の杉桧を守る会
	45	宮崎県	美味い宮崎の“鶏”はふんで発電もするっちゃじ！	バイオマスエネルギーの地産地消（鶏ふん発電ボイラー）	南国興産株式会社
	46	鹿児島県	黒伊佐錦　古風で今風　CO2・CO2繁盛計画	過去活動＝エコ活動	大口酒造株式会社
	47	沖縄県	そばとサトウキビのグーな関係でいこう!	サンゴの島の「日本そば」プロジェクト	沖縄県立宮古総合実業高等学校　環境班

福岡県温暖化防止活動推センター案内

県内の地球温暖化対策に関する普及啓発の拠点として、推進員や様々な人・組織と連携しつつ、脱温暖化社会の形成に向け「情報提供」、「広報・啓発」、「活動支援」、「照会・相談」、「調査・研究」の５つの事業を行なっています。

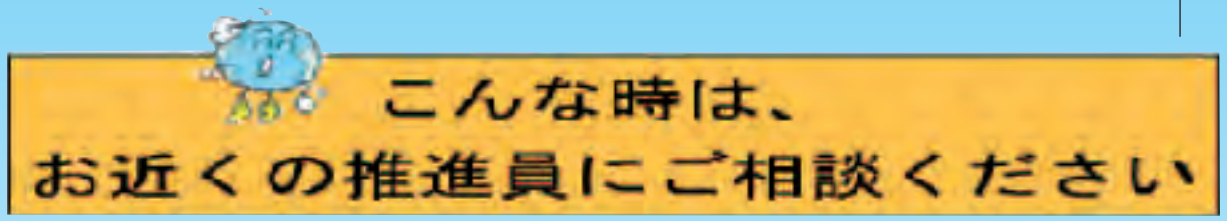
県センターを活用してください！

- 地域で活動出来る組織（地域協議会）を作りたい
- 活動のための助成や補助制度などを知りたい
- センターでこういう企画事業をやってみたい
- 勉強会や見学会を開きたいetc

- 地球温暖化問題の基礎情報を調べたい
- 県内のCO_2排出状況を知りたい
- 地球温暖化防止に向けた様々な取り組み状況を知りたい
- 家庭や職場で出来る地球温暖化防止対策を知りたい
- 学習会やイベントなどの開催情報を知りたいetc

推進員制度

温暖化対策に関する地域に密着した普及啓発を行い、家庭や地域における取組を促進するため、各市町村からの推薦をもとに、県知事が「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、委嘱した方々です。



- 地球温暖化問題についての詳しい情報を知りたい
- 温暖化防止の取組を始めたいが、何をすればよいのか知りたい
- 地球温暖化についての学習会を開いてもらいたい
- 地域で地球温暖化防止の運動や普及啓発活動を行いたい
- 環境家計簿や資料を入手したい
- その他、地球温暖化防止に関すること

各市町村に原則１名。ただし、人口10万人を超すごとに１名追加。現在数95名（平成19年12月19日現在）

貴方の町にもいます、どんどん活用してください。

推進員一覧　http://www.fccca.jp/suisin.shtml

また、福岡県地球温暖化防止活動推進センターは推進員の支援のためのアドバイザー制度も作って取り組みの強化を図っています。

ふくおか環境マイスター派遣制度

地域社会や学校における地球環境問題、エネルギー問題などに関する学習・研修活動を支援するため、専門家を派遣します。

派遣する講師の謝金や往復の交通費は、センターが負担します。福岡県内であれば企業、学校、団体、自治会など派遣先は問いません。

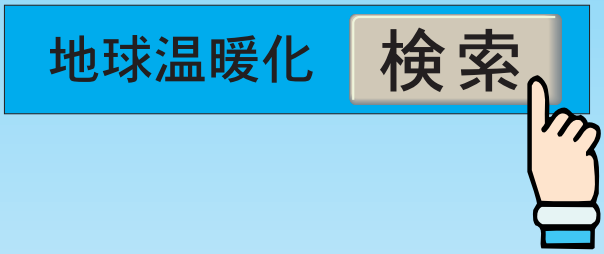
ふくおか減CO2自慢コンテスト事務局（福岡県地球温暖化防止活動推進センター）

福岡市東区松香台1-10-1　（財）九州環境管理協会内

電話：092-674-2360　ファックス：092-674-2361

URL：http://www.fccca.jp/　Eメール：fccca@keea.or.jp

温暖化防止に関する情報源



福岡県地球温暖化防止活動推進センター　http://www.fccca.jp/

福岡県（ふくおか環境ひろば）　http://www2.wagamachi-guide.com/fukuoka/hp/index.html

ＮＰＯ法人　ふくおか環境カウンセラー協会　http://fukkan.sa-ba.jp/

一村一品減CO2自慢コンテスト　http://webtv.pref.fukuoka.lg.jp/channel.php?m=6&s=14

マイバッグ　http://webtv.pref.fukuoka.lg.jp/channel.php?m=6&s=13&prm=200710

水素社会　http://webtv.pref.fukuoka.lg.jp/channel.php?m=6&s=11&prm=200702

こどもエコクラブ　http://webtv.pref.fukuoka.lg.jp/channel.php?m=6&s=11&prm=200702

ごみゼロふくおか推進大会

http://webtv.pref.fukuoka.lg.jp/channel.php?m=6&s=11&prm=200711

エコ事業所宣言　http://webtv.pref.fukuoka.lg.jp/channel.php?m=6&s=11&prm=200801

全国地球温暖化防止活動推進センターホームページ　http://www.jccca.org/

環境カウンラー全国連合会（ECU）　http://www.npo-ecu.jp/

環境省　http://www.env.go.jp/

（財）日本環境協会　http://www.jeas.or.jp/

（財）省エネルギーセンター　http://www.eccj.or.jp/

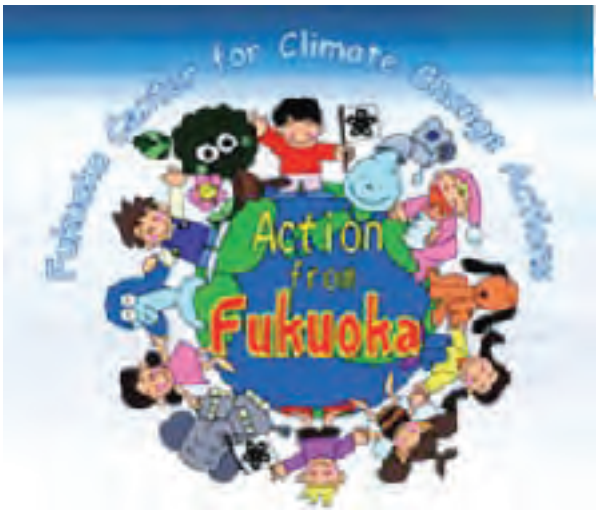
生物多様性センター　http://www.biodic.go.jp/

全国地球温暖化防止活動推進センター　http://www.jccca.org/index.php

平成21年３月１日発行

平成20年度　ふくおか減CO2自慢自慢
一村一品コンテスト　報 告 集

編集：NPO法人　ふくおか環境カウンセラー協会
発行：減CO2自慢コンテスト事務局
（福岡県地球温暖化防止活動推進センター）
住所：〒813-0004
福岡県福岡市東区松香台1-10-1
(財)九州環境管理協会内
電話：092-674-2360
ファックス：092-674-2361
URL：http://www.fcccca.jp/


Fukuoka Center for Climate Change Actions
Action
from
Fukuoka